

令和3年度の大崎町の**主な事業**を紹介します

希望する全ての方へ

衛 コロナワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症対策として有効とされるワクチン。町は『大崎町ワクチン接種コールセンター』を開設。国とワクチンの供給状況を注視しながら、ワクチン接種を希望する16歳以上の全町民が安心して接種できる体制整備を引き続き行っていきます。



SDGs達成に向けて

総 SDGs推進協議会を設立

南日本放送をはじめとする県内4企業とともに大崎町SDGs推進協議会を設立。企業版ふるさと納税を活用し、様々な企業との連携、人材等の受け入れ、脱プラスチックなど新たな社会システムの構築に取り組むとともに、人材育成やSDGsの普及・啓発などに努めます。



共生協働の社会を

衛 リサイクル事業

住民の皆様をはじめとする衛生自治会や関係団体の共生協働の取り組みを継続して維持できるよう努めます。また使用済み紙オムツ再資源化施設の本稼働に向け、引き続き本年も試験回収を継続して行い、リサイクル実現に向けた調整を進めます。



和牛能力共進会へ

農 畜産業の推進

畜産関係では担い手や労働力の確保、農家の所得向上につながる生産基盤の強化などに取り組みます。また2022年に鹿児島県で開催されます第12回全国和牛能力共進会に本町からの出品を果たすため畜産農家の育成を図り支援を行います。



担い手の確保・支援

農 新規就農者育成

町内の農業用遊休施設を把握するとともに情報提供を行い、空きハウスなどの遊休施設の有効活用を進めます。これにより町の農業を担う次世代の担い手確保・支援事業を行うことで新規就農者の育成に努めます。



畑地帯の浸食防止

農 農地の保全

農村地域防災減災事業（県営事業）につきましては、畑地帯の農地侵食防止を図るため、西中沖地区の排水施設整備事業を県と連携し進めます。さらに令和3年度からは東中沖地区を加えて実施し、農地の保全に努めます。



より良い道路を

土 道路改良工事

社会資本整備総合交付金事業により、本年も引き続き町道永吉菱田線仮宿工区（ダイワ前）の工事を行い、児童・生徒の通学路や地震津波時の避難路および緊急輸送道路確保を図るための整備を行います。



水田農業

農 早期水稻の推進

早期水稻で収益性の高く安全安心な米づくりと品質向上を推進し、農業経営の安定や生産性の向上を目的に、高収益作物や飼料作物等の転換作物に対し各種交付金の支払を行う経営所得安定対策等推進事業に引き続き取り組みます。

